

◆環境データ

GHG排出量

	単位	集計範囲	2022年	2023年	2024年	2025年
Scope1 + 2 (マーケット基準)	t-CO ₂ e	グループ	7,987	8,254	7,311	7,652
Scope1	t-CO ₂ e		2,698	2,769	2,399	3,134
Scope2 ロケーション基準	t-CO ₂ e		5,026	5,556	5,703	5,587
Scope2 マーケット基準	t-CO ₂ e		5,289	5,484	4,912	4,518
Scope 1 + 2 排出量原単位 (連結売上高あたり)	t-CO ₂ e /億円		—	—	10.78	10.98
Scope3	t-CO ₂ e		466,859	393,972	338,545	353,836
Scope3 (カテゴリ1+4)	t-CO ₂ e		408,655	362,420	307,594	320,139
カテゴリ1 : 購入した製品・サービス	t-CO ₂ e		385,024	342,022	287,135	300,467
カテゴリ2 : 資本財	t-CO ₂ e		26,391	5,945	6,855	10,171
カテゴリ3 : エネルギー関連活動	t-CO ₂ e		2,004	1,533	1,477	1,688
カテゴリ4 : 輸送、配送 (上流)	t-CO ₂ e		23,632	20,398	20,460	19,672
カテゴリ5 : 事業から出る廃棄物	t-CO ₂ e		151	180	214	178
カテゴリ6 : 従業員の出張	t-CO ₂ e		454	618	727	804
カテゴリ7 : 雇用者の通勤	t-CO ₂ e		430	512	511	513
カテゴリ8 : リース資産 (上流)	t-CO ₂ e		算定対象外			
カテゴリ9 : 輸送、配送 (下流)	t-CO ₂ e	2,706	2,989	3,192	3,276	
カテゴリ10 : 購入した製品の加工	t-CO ₂ e	算定対象外				
カテゴリ11 : 購入した製品の使用	t-CO ₂ e	15,476	12,741	10,259	9,057	
カテゴリ12 : 購入した製品の廃棄	t-CO ₂ e	10,591	7,034	7,716	8,009	
カテゴリ13 : リース資産 (下流)	t-CO ₂ e	算定対象外				
カテゴリ14 : フランチャイズ	t-CO ₂ e	算定対象外				
カテゴリ15 : 投資	t-CO ₂ e	算定対象外				

※ 国際的な算定・開示基準であるGHGプロトコルに基づき算定しております。

※ 2022年及び2023年のScope 1、Scope 2、Scope 3 排出量は、2023年度にウォーター・グレムリン・カンパニー及びウォーター・グレムリン・アクイラ・カンパニー S.p.A.が連結対象外となったためGHG排出量を除外しております。2023 年以降の Scope1、Scope 2、Scope 3 排出量は、新たに PT. Okabe Hardware Indonesia 社が連結対象となったため GHG 排出量を加算しております。

エネルギー使用量

	単位	集計範囲	2022年	2023年	2024年	2025年
総エネルギー使用量	MWh	グループ	—	27,431	25,028	29,635
電力使用量	MWh		—	13,474	13,042	13,506
再生可能エネルギー量	MWh		—	630	2,344	3,238
再生可能エネルギー比率	%		—	4.7	18.0	24.0
燃料 (ガソリン、灯油、軽油)	MWh		—	3,080	2,818	2,713
天然ガス	MWh		—	9,375	8,020	12,579
ガス (都市ガス、プロパンガス、炭酸ガス)	MWh		—	1,503	1,148	837

※ 2023年の各使用量は、2023年にウォーター・グレムリン・カンパニー及びウォーター・グレムリン・アクイラ・カンパニーS.p.A.が連結対象外となったため各使用量を除外しております

水使用量

	単位	集計範囲	2022年	2023年	2024年	2025年
総取水量	千m ³	岡部グループ生産拠点*	—	13.0	11.8	12.8
水道水	千m ³		—	11.8	10.8	11.8
雨水、河川水	千m ³		—	0	0	0
地表水、海水	千m ³		—	0	0	0
地下水	千m ³		—	1.3	1.1	1.0

* 岡部(株) 久喜工場・茨城工場・京都工場、OMM(株)、(株)富士ボルト製作所 千葉工場、(株)河原、OCM Manufacturing LLC、PT. FUJII BOLT INDONESIA

水ストレス地域における取水量

	単位	集計範囲	2022年	2023年	2024年	2025年
水ストレス地域における取水量※	千m ³	グループ	—	7.55	12.09	9.23

※ 世界資源研究所(WRI)の Aqueduct-Water Risk Atlasを活用し、「総合的な水リスク」および「ベースライン水ストレス」が2つとも「High」または「Extremely High」に分類された場合、水ストレスの高い地域に特定しています。

排水

	単位	集計範囲	2022年	2023年	2024年	2025年
総排水量	千m ³	岡部グループ生産拠点*	—	13.0	11.8	12.8

* 岡部(株) 久喜工場・茨城工場・京都工場、OMM(株)、(株)富士ボルト製作所 千葉工場、(株)河原、OCM Manufacturing LLC、PT. FUJI BOLT INDONESIA

廃棄物

	単位	集計範囲	2022年	2023年	2024年	2025年
廃棄物発生量* ¹	t	岡部(株)生産拠点* ⁴	3,047	2,883	2,836	2,784
産業廃棄物量	t		112	134	125	131
有価物量	t		2,935	2,749	2,711	2,653
再資源化率* ²	%		96.3	95.4	95.6	95.3
使用済みPコン* ³ のリサイクル数量	万个	岡部(株)	21	97	80	102

*1 産業廃棄物量と有価物量の合計

*2 再資源化率(%) = 有価物量 / (産業廃棄物量 + 有価物量) × 100

*3 コンクリート型枠用資材。プラスチック部分について、自社回収によるクローズド・ループ・リサイクルを実施している。

*4 岡部(株) 久喜工場、茨城工場、京都工場

大気汚染物質排出量

	単位	集計範囲	2022年	2023年	2024年	2025年
NOx排出量* ¹	—	岡部(株)生産拠点* ²	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
SOx排出量* ¹	—		該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
VOC排出量* ¹	—		該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

*1 NOx、SOx、VOCの排出量に関しては、大気汚染防止法の規制対象となる特定施設（ばい煙発生施設およびVOC排出施設）を保有していないため、同法に基づく測定・記録義務はありません。

*2 岡部(株) 久喜工場、茨城工場、京都工場